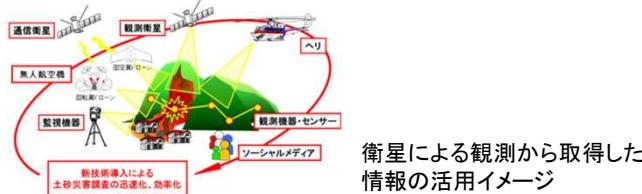


流域治水『砂防』とは

令和5年6月時点

- 流域治水とは流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う考え方であり、同様に流域治水『砂防』とはあらゆる関係者が協働して土砂災害対策を行う考え方である。

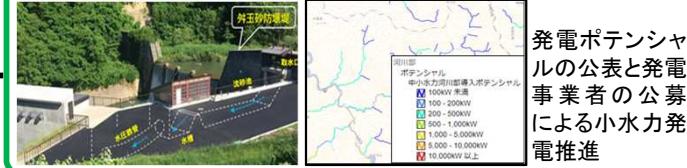
人工衛星を活用した土砂移動把握



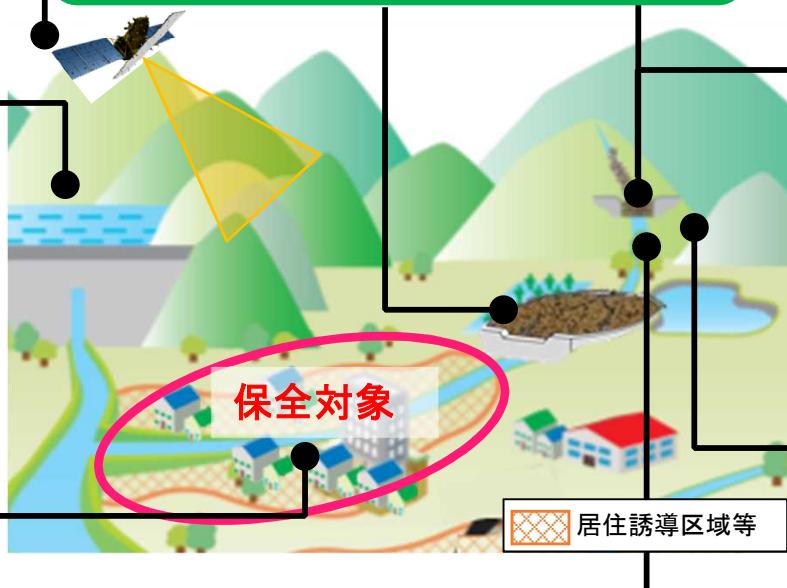
土砂・洪水氾濫対策の推進 (河川事業との連携)



GXSABOプロジェクト(小水力発電)



総合土砂管理の推進(ダム・河川・海岸連携)



林野事業と連携した流木対策の推進 (流域流木対策)



防災まちづくりと連携した土砂災害対策



災害レッドゾーンにおける立地抑制等の災害リスク回避と砂防関係施設の重点整備を組み合わせた対策を推進。

警戒避難体制の構築支援



ハザードマップの作成、避難訓練など、警戒避難体制の整備等を支援。

保全対象を中心に、「まちづくり・河川・林野部局、民間事業者、市民」などあらゆる関係者と連携し、安心安全でにぎわいのある居住空間を創出するのが流域治水『砂防』である。

ダイナミックSABOプロジェクト (防災啓発)

